製品安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称	モレキュラーシーブ 3A
製品番号（SDS NO)	BQN-G-41453_JP-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	乾燥剤
使用上の制限	推奨用途以外に使用しないこと

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称	三菱電機株式会社
住所	愛知県名古屋市東区矢田南5丁目1番14号
担当部署	産業メカトロニクス製作所 レーザシステム部
電話番号	052-721-2111
FAX 番号	052-721-1941

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	：区分 2
生殖細胞変異原性	：区分 2
発がん性	：区分 1Ａ
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	：区分 1（呼吸器）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	：区分 2（免疫系、腎臓）

(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

注意喚起語：危険

危険有害性情報

強い眼刺激

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害（呼吸器）

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（免疫系、腎臓）

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じんを吸入しないこと。

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

成分名	CAS No.	含有量（%）	化審法番号
ゼオライト	1318-02-1	90 - 100	-
粘土鉱物	999999-99-4	<30	-
結晶質シリカ（石英）	14808-60-7	<3	1-548
オキシビスホスホン酸四ナトリウム	7722-88-5	<2	1-497
リフラクトリセラミックファイバー	142844-00-6	0.99	-

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

重量%の通知により当社の利益を不当に害するおそれのあるものは、成分表にて含有量を幅表示にしています。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

ゼオライト ，結晶質シリカ（石英），オキシビスホスホン酸四ナトリウム

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

ゼオライト ，結晶質シリカ（石英），オキシビスホスホン酸四ナトリウム ，リフラクトリセラミックファイバー

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師に連絡すること。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。

応急措置をする者の保護

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

5.火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

この製品自体は燃焼しない。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火作業は、可能な限り風上から行う。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

風上から作業し、風下の人を退避させる。

安全に対処できる場合は漏洩を止める。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。

粉じんが飛散しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、容器に回収する。

回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じんを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

静電気放電に対する措置を講ずること。

(局所排気、全体換気)

排気/換気設備を設ける。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

粉じんの発生と堆積を防止する。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

接触回避

水、有機化合物(炭化水素等)、塩化水素との接触を避けること。

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

取扱い後はよく手を洗う。

保管

安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

施錠して保管すること。

乾燥した場所に保管すること。

(避けるべき保管条件)

水濡れと湿気を避けること。

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度及び濃度基準値

(リフラクトリセラミックファイバー)

作業環境評価基準 0.3fibers(5 micrometers)/cc

許容濃度

日本産業衛生学会

(結晶質シリカ (石英))

0.03mg/m3 (吸入性結晶質シリカ)

ACGIH

(結晶質シリカ (石英))

TWA: 0.025mg/m3(R) (肺線維症; 肺がん)

(リフラクトリセラミックファイバー)

TWA: 0.2f/cc(F) (肺線維症; 肺機能)

ばく露防止

設備対策

密閉された装置を使用する。

全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

保護具

呼吸用保護具

防じんマスク

手の保護具

化学防護手袋 推奨材質：不浸透性もしくは耐化学品ゴム

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

化学防護服、化学防護長靴

９.物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態　：固体

色　：褐色

臭い：無臭
臭いの閾値：データなし
融点/凝固点：データなし
沸点又は初留点：データなし
沸点範囲：データなし
可燃性：燃焼しない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：適用外
引火点：燃焼しない
自然発火点：適用外
分解温度：データなし
pH：8 - 12(10%スラリー)
動粘性率：データなし
溶解度
　水に対する溶解度：データなし
　溶媒に対する溶解度：データなし
n-オクタノール/水分配係数：データなし
蒸気圧：データなし
密度及び/又は相対密度：0.6 - 0.9g/cm^3
相対ガス密度(空気=1)：データなし
粒子特性：データなし

10．安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
吸湿性がある。

危険有害反応可能性

炭化水素類等や塩化水素等の高い吸着熱を持つ化学物質を高濃度含むものと急激に接触させる場合、発熱が生じる可能性がある。

避けるべき条件

水濡れと湿気を避けること。

混触危険物質

水、有機化合物(炭化水素等)、塩化水素

危険有害な分解生成物

熱分解により以下の物質を生成する。
刺激性のガスや蒸気

11．有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ゼオライト)

ラット LD50: > 2000 mg/kg (被験物質: ゼオライトA, ゼオライトX)

(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)

ラット LD50: 1000 mg/kg

急性毒性（経皮）

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ゼオライト)

ウサギ LD50: > 2000 mg/kg

急性毒性（吸入）

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ゼオライト)

粉じん/ミスト: ラット LC50: > 14 mg/L (4時間) (被験物質: ゼオライトA)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)

区分 2

(リフラクトリセラミックファイバー)

区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 2, 強い眼刺激

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ゼオライト)

区分 2
(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)
区分 1
(リフラクトリセラミックファイバー)
区分 2

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

皮膚感作性

[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

生殖細胞変異原性

[製品]
区分 2, 遺伝性疾患のおそれの疑い
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(結晶質シリカ (石英))
区分 2

発がん性

[製品]
区分 1A, 発がんのおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(結晶質シリカ (石英))
区分 1A
(リフラクトリセラミックファイバー)
区分 1B
[IARC]
(ゼオライト)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
(結晶質シリカ (石英))
Group 1 : ヒトに対して発がん性がある
(リフラクトリセラミックファイバー)
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
[ACGIH]

(結晶質シリカ（石英))
A2: ヒト発がん性の疑いがある
(リフラクトリセラミックファイバー)
A2: ヒト発がん性の疑いがある
[日本産衛学会]
(結晶質シリカ（石英))
第1群：ヒトに対して発がん性があると判断できる物質
(リフラクトリセラミックファイバー)
第2群B：ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
[NTP]
(結晶質シリカ（石英))
Known： ヒト発がん性があることが知られている物質
[EU]
(リフラクトリセラミックファイバー)
Category 1B; ヒトに対しておそらく発がん性がある物質

生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)
区分 3 (気道刺激性)
(リフラクトリセラミックファイバー)
区分 3 (気道刺激性)

特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
区分 1, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ゼオライト)
区分 1 (呼吸器)
(結晶質シリカ（石英))
区分 1 (免疫系、呼吸器、腎臓)

誤えん有害性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(ゼオライト)

甲殻類 (オオミジンコ) 96時間 EC50: 377.17 mg/L

(結晶質シリカ (石英))

甲殻類 (オオミジンコ) 24時間 LL50: > 10000 mg/L (被験物質: 非晶質シリカ)

魚類 (ゼブラフィッシュ) 96時間 LL0: 10000 mg/L (被験物質: 非晶質シリカ)

(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)

魚類 (ニジマス) 96時間 LC50: > 100 mg/L (OECD TG 203, GLP) (被験物質: リン酸カリウム塩類)

甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: > 100 mg/L (EPA OTS 797.1300, GLP) (被験物質: リン酸カリウム塩類)

藻類 (デスモデスムス属) 72時間 ErC50: > 100 mg/L (EU Method C.3, GLP) (被験物質: リン酸カリウム塩類)

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(ゼオライト)

甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 200 mg/L

魚類 (ファットヘッドミノー) 21日間 NOEC (致死、生長、ふ化): 175 mg/L

(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)

藻類 (デスモデスムス属) 72時間 NOErC: > 100 mg/L (EU Method C.3, GLP) (被験物質: リン酸カリウム塩類)

水溶解度

(結晶質シリカ (石英))

溶けない (出典: ICSC, 2016)

(オキシビスホスホン酸四ナトリウム)

難水溶性でない (58.5 g/L (EU Method A.6, GLP)) (出典: NITE)

(リフラクトリセラミックファイバー)

溶けない (出典: ICSC, 2012)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

承認された廃棄物集積場で処理する。

下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

廃棄処理に際し粉じんの発生を防止すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号	：該当しない
正式輸送名	：該当しない
分類または区分	：該当しない
容器等級	：該当しない

IMDG Code(国際海上危険物規程)

国連番号またはID番号	：該当しない
正式輸送名	：該当しない
分類または区分	：該当しない
容器等級	：該当しない

IATA(航空危険物規則書)

国連番号またはID番号	：該当しない
正式輸送名	：該当しない
分類または区分	：該当しない
容器等級	：該当しない

環境有害性

海洋汚染物質(該当/非該当)	：非該当

特別の安全対策

特別の安全対策データなし

MARPOL 73/78付属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される有害液体物質に該当しない。

MARPOL条約附属書V-HME(海洋環境に有害)

発がん性: 区分1, 1A, 1B 該当物質

結晶質シリカ (石英); リフラクトリセラミックファイバー

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質

ゼオライト; 結晶質シリカ (石英)

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則に該当しない

粉じん障害防止規則

該当

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

ゼオライト(規則別表第2の1137); 結晶質シリカ (石英)(規則別表第2の578);

オキシビスホスホン酸四ナトリウム(規則別表第2の341)

名称通知危険/有害物

ゼオライト(規則別表第2の1137); 結晶質シリカ (石英)(規則別表第2の578);

オキシビスホスホン酸四ナトリウム(規則別表第2の341);

リフラクトリセラミックファイバー(規則別表第2の1118)

がん原性がある物（規則第577条の2第5項）

結晶質シリカ (石英)

皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

オキシビスホスホン酸四ナトリウム

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

じん肺法　該当

16.その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第66版 (2025年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252：2019
JIS Z 7253：2019
許容濃度等の勧告 (2024年度) (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
GESTIS-Stoffdatenbank
Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和5年度 (2023年度) 公表分まで))です。